

## 平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月15日

上場会社名 ケンコーマヨネーズ株式会社  
コード番号 2915

上場取引所 JASDAQ

URL <http://www.kenkomayo.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 炭井 孝志  
問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 奥田 洋

TEL (03)5317-1111

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	40,639	( 5.3)	1,535	( △30.9)	1,468	( △31.7)
19年3月期第3四半期	38,612	( 0.8)	2,221	( ——)	2,149	( ——)
19年3月期	50,317		2,619		2,534	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	739	( △45.3)	61	51	——	——
19年3月期第3四半期	1,352	( ——)	120	58	——	——
19年3月期	1,714		152	76	——	——

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
20年3月期第3四半期	33,251		9,773		29.3	755	13	
19年3月期第3四半期	28,028		7,622		27.0	676	30	
19年3月期	28,654		8,109		28.1	718	00	

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
20年3月期第3四半期	1,396	△2,148	804		3,259			
19年3月期第3四半期	1,776	△505	△722		2,659			
19年3月期	3,048	△1,788	△171		3,207			

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第3四半期末	
20年3月期第3四半期	——	
19年3月期第3四半期	——	

## 3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

【参考】

(%表示は、対前期増減率)

通期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	53,500	6.3	1,750	△33.2	1,650	△34.9	850	△50.4	65	97

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 有

〔(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想は平成19年11月16日付「平成20年3月期中間決算短信」において発表いたしました通期業績予想から変更しております。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、総じて企業収益の好調、設備投資等の堅調な推移により緩やかな回復基調を持続いたしました。原油価格の高騰の長期化や米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融不安など先行き不透明感が増しております。

食品業界におきましても、原油価格の高止まり及び新興国における穀物類の需要拡大等により包装資材、食用油、小麦粉など原資材全般の価格高騰が企業活動に大きく影響いたしました。また、偽装表示等、食の安全・安心を揺るがす問題が相次ぎ、経営環境は厳しさを増しております。

このような状況の中で当社グループにおきましては、部門横断型プロジェクト・チームであるCFT（クロス・ファンクショナル・チーム）において、分野別、商材別の販売活動に尽力した結果、新たな需要の掘り起こしができ、特にベーカリーや惣菜分野で高い伸びを残すことが出来ました。また、新商品を中心とした付加価値の高い商品の積極的な売上拡大策の実施、並びに期初より「業績向上実施部会」を創設し、原材料等の調達コスト削減及び、全コストのロス・ムダを排除するべく全社一丸となって取り組んで参りました。

一方、7月からは販売価格改定を実施しコストアップ分の吸収に最大限努めました。原材料価格の断続的、且つ予想以上の急激な高騰に因り増収は達成できたものの増益に資するには至りませんでした。

また、10月より需要拡大へ対応する為、西日本におけるサラダの基幹工場「西日本工場」を稼働いたしました。この工場は変種変量生産等、お客様からの多様なニーズに対応できる工場であり、当社グループのサラダ生産能力の増強が図れることから供給能力不足の解消と価格競争力の強化に積極的に邁進して参ります。

以上の結果、当第3四半期における売上高につきましては、406億3千9百万円（前年同期比20億2千7百万円、5.3%増）となりました。営業利益につきましては、15億3千5百万円（前年同期比6億8千6百万円、30.9%減）となり、経常利益は14億6千8百万円（前年同期比6億8千万円、31.7%減）となり、四半期純利益は7億3千9百万円（前年同期比6億1千2百万円、45.3%減）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントのためセグメント情報の記載は行っておりません。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 当第3四半期財政状態の変動

当第3四半期における資産合計は332億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ45億9千7百万円増加いたしました。これは受取手形及び売掛金が11億6千7百万円、京都府舞鶴市に建設した西日本工場に係る固定資産等で建物及び構築物が11億6千1百万円、機械装置及び運搬具で14億9千9百万円の増加等によります。

当第3四半期における負債合計は234億7千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億3千2百万円増加いたしました。これは支払手形及び買掛金が9億5千7百万円、設備支払手形が7億5千7百万円、固定負債のその他で11億9千5百万円の増加等によります。

当第3四半期における純資産合計は97億7千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億6千4百万円増加いたしました。これは新株発行による資本金及び資本準備金の増加によります。この結果、自己資本比率は前期末に比べ1.2ポイント改善され29.3%となりました。

#### （2）キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における現金及び現金同等物の残高は32億5千9百万円となり、前連結会計年度末と比較して5千1百万円の増加となりました。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、13億9千6百万円（前年同期比3億8千万円減）となりました。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、21億4千8百万円（前年同期比16億4千3百万円増）となりました。これは主に、新工場建設等による有形固定資産の取得によるものであります。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、8億4百万円（前年同期比15億2千7百万円増）となりました。これは主に株式の発行による収入によるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

売上高におきましては、積極的拡販を進めておりますが、ガソリンなどのエネルギー価格及び食料品価格の上昇等に起因する個人消費の低迷が続いていることにより前回発表予想を下回る見通しであります。

利益面におきましては、経費削減及び価格改定等を実施しておりますが予想を上回る原材料等の急激な高騰が続いていることにより営業利益、経常利益及び当期純利益は前回発表予想を下回る見通しであります。

### 4. その他

#### （1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動）

該当事項は有りません。

#### （2）会計処理の方法における簡便な方法の採用

四半期連結財務諸表の作成に際しては、影響額が軽微なものについては簡便な手続きを採用しております。

#### （3）最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

## 5. (要約)四半期連結財務諸表

## (1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期末	当四半期末	増減		(参考)前期末
	平成19年3月期 第3四半期末	平成20年3月期 第3四半期末	金額	増減率	(平成19年3月 期末)
	金額	金額	金額		金額
<b>(資産の部)</b>					
<b>I 流動資産</b>					
1 現金及び預金	2,659	3,259	599	22.5	3,207
2 受取手形及び売掛金	10,228	10,534	305	3.0	9,367
3 たな卸資産	2,172	2,280	107	4.9	2,245
4 繰延税金資産	358	370	11	3.3	289
5 その他	189	1,394	1,204	634.7	151
貸倒引当金	△ 16	△ 16	△ 0	0.0	△ 14
流動資産合計	15,592	17,821	2,228	14.3	15,247
<b>II 固定資産</b>					
<b>1 有形固定資産</b>					
(1) 建物及び構築物	4,079	5,283	1,203	29.5	4,122
(2) 機械装置及び運搬具	1,587	2,993	1,405	88.5	1,493
(3) 工具・器具及び備品	203	199	△ 3	△ 1.7	216
(4) 土地	3,403	3,992	589	17.3	3,992
(5) 建設仮勘定	49	10	△ 38	△ 78.7	512
有形固定資産合計	9,323	12,480	3,156	33.9	10,336
<b>2 無形固定資産</b>					
	590	597	6	1.1	581
<b>3 投資その他の資産</b>					
(1) 投資有価証券	1,506	1,240	△ 265	△ 17.6	1,368
(2) 長期前払費用	168	160	△ 8	△ 4.9	166
(3) 繰延税金資産	-	188	188	-	105
(4) 差入保証金	349	343	△ 5	△ 1.6	350
(5) 保険積立資産	406	332	△ 73	△ 18.2	411
(6) その他	149	149	△ 0	△ 0.0	149
貸倒引当金	△ 59	△ 62	△ 2	4.9	△ 62
投資その他の資産合計	2,521	2,352	△ 168	△ 6.7	2,489
固定資産合計	12,435	15,430	2,995	24.1	13,407
<b>資産合計</b>	<b>28,028</b>	<b>33,251</b>	<b>5,223</b>	<b>18.6</b>	<b>28,654</b>

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期末 平成19年3月期 第3四半期末	当四半期末 平成20年3月期 第3四半期末	増減		(参考)前期末 (平成19年3月 期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
<b>(負債の部)</b>					
<b>I 流動負債</b>					
1 支払手形及び買掛金	8,008	8,764	755	9.4	7,807
2 短期借入金	1,150	500	△ 650	△ 56.5	1,000
3 1年以内返済予定の長期借入金	1,618	1,411	△ 207	△ 12.8	1,621
4 未払金	2,062	2,513	451	21.9	2,111
5 未払法人税等	604	393	△ 211	△ 34.5	409
6 賞与引当金	212	218	5	2.8	453
7 役員賞与引当金	-	6	6	-	11
8 売上割戻引当金	208	205	△ 3	△ 1.5	27
9 設備支払手形	21	773	751	3,527.7	15
10 その他	832	852	20	2.5	729
流動負債合計	14,718	15,639	920	6.3	14,188
<b>II 固定負債</b>					
1 長期借入金	4,468	5,492	1,023	22.9	5,162
2 退職給付引当金	337	351	14	4.2	338
3 役員退職慰労引当金	129	101	△ 28	△ 21.8	137
4 繰延税金負債	75	35	△ 40	△ 53.1	36
5 デリバティブ負債	38	21	△ 17	△ 45.2	41
6 その他	636	1,836	1,199	188.3	640
固定負債合計	5,687	7,838	2,151	37.8	6,356
<b>負債合計</b>					
	20,405	23,477	3,071	15.1	20,545
<b>(純資産の部)</b>					
<b>I 株主資本</b>					
1 資本金	1,179	1,829	650	55.1	1,179
2 資本剰余金	1,447	2,097	650	44.9	1,447
3 利益剰余金	4,480	5,470	989	22.1	4,842
4 自己株式	△ 13	△ 15	△ 2	16.2	△ 13
株主資本合計	7,093	9,381	2,288	32.3	7,455
<b>II 評価・換算差額等</b>					
1 その他有価証券評価差額金	461	346	△ 115	△ 25.0	581
2 繰延ヘッジ損益	14	△ 7	△ 22	△ 152.5	14
3 為替換算調整勘定	6	9	2	33.5	9
評価・換算差額等合計	483	347	△ 135	△ 28.0	604
<b>III 少数株主持分</b>					
	45	44	△ 0	△ 0.0	49
純資産合計	7,622	9,773	2,151	28.2	8,109
<b>負債純資産合計</b>					
	28,028	33,251	5,223	18.6	28,654

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 百万円、%)

科 目	前年同四半期	当四半期	増 減		(参考) 前期
	平成19年3月期 第3四半期	平成20年3月期 第3四半期	金額	増減率	(平成19年3月 期) 金額
I 売上高	38,612	40,639	2,027	5.3	50,317
II 売上原価	27,611	30,198	2,587	9.4	36,221
売上総利益	11,001	10,441	△ 560	△ 5.1	14,095
III 販売費及び一般管理費	8,779	8,905	126	1.4	11,476
営業利益	2,221	1,535	△ 686	△ 30.9	2,619
IV 営業外収益	52	76	24	47.1	78
V 営業外費用	124	143	18	15.2	163
経常利益	2,149	1,468	△ 680	△ 31.7	2,534
VI 特別利益	136	0	△ 135	△ 99.6	134
VII 特別損失	63	181	117	184.8	185
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,222	1,287	△ 934	△ 42.1	2,482
税金費用	871	552	△ 319	△ 36.7	771
少数株主損益	△ 2	△ 4	△ 1	73.1	△ 3
四半期(当期)純利益	1,352	739	△ 612	△ 45.3	1,714

## (3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	1,179	1,447	4,842	△ 13	7,455
第3四半期中の変動額					
新株の発行	650	650			1,300
剰余金の配当(注)			△ 112		△ 112
四半期純利益			739		739
自己株式の取得				△ 2	△ 2
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額(純額)					
第3四半期の変動額合計	650	650	627	△ 2	1,925
平成19年12月31日残高	1,829	2,097	5,470	△ 15	9,381

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成19年3月31日残高	581	14	9	604	49	8,109
第3四半期中の変動額						
新株の発行						1,300
剰余金の配当(注)						△ 112
四半期純利益						739
自己株式の取得						△ 1
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額(純額)	△ 234	△ 21	0	△ 256	△ 4	△ 260
第3四半期の変動額合計	△ 234	△ 21	0	△ 256	△ 4	1,665
平成19年12月31日残高	346	△ 7	9	347	44	9,773

(参考) 前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	1,179	1,447	3,326	△ 11	5,940
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当(注)			△ 168		△ 168
利益処分による役員賞与(注)			△ 30		△ 30
当期純利益			1,714		1,714
自己株式の取得				△ 2	△ 2
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	1,516	△ 2	1,514
平成19年3月31日残高	1,179	1,447	4,842	△ 13	7,455

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高	581	—	4	585	47	6,574
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当(注)						△ 168
利益処分による役員賞与(注)						△ 30
当期純利益						1,714
自己株式の取得						△ 2
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	0	14	5	19	1	20
連結会計年度中の変動額合計	0	14	5	19	1	1,534
平成19年3月31日残高	581	14	9	604	49	8,109

(注) 剰余金の配当△168百万円及び利益処分による役員賞与△30百万円は、平成18年6月の定時株主総会における利益処分による増減であります。



## (4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考)前期 (平成19年3月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	2,213	1,287	2,482
2 減価償却費	612	688	817
3 減損損失	-	167	1
4 貸倒引当金の増減額	△ 0	1	1
5 賞与引当金の増減額	△ 237	△ 234	△ 2
6 退職給付引当金の増減額	20	13	14
7 役員退職慰労引当金の増減額	14	△ 36	28
8 受取利息及び受取配当金	△ 16	△ 22	△ 18
9 支払利息	103	110	143
10 固定資産売却損	0	-	0
11 固定資産除却損	45	9	61
12 投資有価証券評価損	-	3	108
13 役員賞与の支払額	△ 30	-	△ 30
14 売上債権の増減額	△ 2,182	△ 1,167	△ 1,321
15 たな卸資産の増減額	△ 176	△ 34	△ 249
16 仕入債務の増減額	1,994	957	1,794
17 前払費用の増減額	△ 52	△ 68	△ 13
18 未払金の増減額	107	248	188
19 未払消費税の増減額	△ 8	△ 147	△ 28
20 未払費用の増減額	44	58	3
21 その他資産増減額	30	62	30
22 その他負債増減額	161	296	30
小 計	2,643	2,195	4,041
23 利息及び配当金の受取額	16	22	18
24 利息の支払額	△ 103	△ 108	△ 145
25 法人税等の支払額	△ 687	△ 713	△ 769
26 過年度法人税等の支払額	△ 93	-	△ 95
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,776	1,396	3,048
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 有形固定資産の取得による支出	△ 397	△ 1,899	△ 1,599
2 有形固定資産の売却による収入	0	-	-
3 無形固定資産の取得による支出	△ 91	△ 86	△ 148
4 投資有価証券の取得による支出	△ 16	△ 163	△ 41
5 貸付金の回収による収入	0	-	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 505	△ 2,148	△ 1,788
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 短期借入金の増減額	△ 1,350	△ 500	△ 1,500
2 長期借入による収入	4,588	1,350	6,075
3 長期借入金の返済による支出	△ 2,932	△ 1,229	△ 3,723
4 社債の償還による支出	△ 860	-	△ 860
5 株式の発行による収入	-	1,300	-
6 少数株主からの払込みによる収入	-	-	5
7 自己株式の取得による支出	△ 1	△ 1	△ 2
8 配当金の支払額	△ 166	△ 114	△ 166
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 722	804	△ 171
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	△ 2	0	4
<b>V 現金及び現金同等物の増減額</b>	545	51	1,092
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	2,114	3,207	2,114
<b>VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高</b>	2,659	3,259	3,207